

NPO 法人

ちゅうりっぷのうた便り

NO. 180
2018. 2月

めったにない厳寒の2月

2月3日節分、4日立春といかにも春の兆しを感じる季節の訪れを待ち望んでいたのに思わぬ寒さの到来。しんと降る雪と銀世界。

いつもは1日で雪降りも止むのにきのうも今日も雪の空。日陰の雪は凍りついてなかなか解けず…。ブツサ言う前に北陸・東北北国の2mも3mも雪積もる風景を見ると不平不満は言っておれないところ。皆様はいかがでしたでしょうか？

2月第一月曜日は資源物回収の日。雪深く、水曜日に延期をしました。いつものように田中ご夫妻・早木さんが見えて下さって新宿界隈を回っていただきました。



資源物へのご協力の方々を含めいつも感服します。雪の日フェライトも北方町馬神トンネル近くの勾配のきついネオマックス九州KKから運んでいただき、仕事にこと欠くことなく、仲間たちも雪にも負けず毎日出勤してくれてけなげでした。



子どもたちの鬼の面と書の作品展

永林寺保育園の園児さんたちのお面と青花書道教室の生徒さんたち(江北町在住の6歳～中学3年まで)の書86点の作品展を致しました。

節分にちなんだ作品展だったので、イオン江北店からの申し入れもあり、9日に豆まき節分会をすることになりました。園児さんたちはワクワク、ハラハラ「鬼さんが来てくれますよ。」と言ったらシュクシュク泣き出し先生の影に隠れる子もいて可愛さもひとしお。男の子は闘志を燃やしやる気満々。そこへ入り口のガラス戸からのぞく赤鬼・青鬼の姿。鬼さんたち気をつかって優しい声で「いじわるする子はいないかな?」「わがままな子はいないかな?」と男の子たちを渡り歩くと豆の雨!パラパラッと投げつつ逃げる子どもたち。終わりは「元気で優しい子ども



もになると言ってくれて」鬼さんたちからご褒美をいただきました。大喜びの子どもたちは元気よく歌をうたってくれました。最後にイオンのお姉さんが「ありがとう」の本を読んで聞かせて下さり心温まる節分会でした。ちなみに赤鬼さんの正体はイオンの店長さんだったのです。ご協力いただいた皆様に心よりお礼申し上げます。



仲間たちの書作品展で

ここで働く仲間たち、遠く中原から見えて下さっている日高先生とのお友達の溝口先生や稗田先生のサポートをいただいて書き上げた書作品展を開きました。中々の出来で、12月県の障害者美術作品展にも出品し、ご褒美までいただいた作品で見応えあるものばかりでした。宮沢賢治の「雨にも負けず…」を見た識者の方「宮城県の宮沢賢治記念館にあるものかと思いました。」と驚嘆の声を聞きました。「大器晩成」「春」「父と母」・・・と伸びやかに自分らしく表現できていました。応援していただいた皆様、有りがとうございました。

冬季平昌オリンピックも終わり

厳しい寒さの中始まった冬のオリンピック。雪と氷のお祭り。選手の皆様は千日万日の鍛と練の積み重ねで、見る人の心をうつ最高の演技・技量に目を見張る思い。羽生選手の華麗で見事な復帰の金! パシュートも面白い金! 手に汗握るカーリングで銅をとった瞬間の喜びはお茶の間にも伝わり、じ〜っと心をこらし辛抱し続けた女子チームに拍手でした。皆さん本当に素晴らしかったですね。



ギャラリー案内 ・入場無料、期間中休まず 10:00~17:00

3月の予定

3/3(土)~24(土)



“うれしいたのしいひなまつり”

—昭和の香漂う御殿雛—



障がい福祉作業所・ギャラリー ちゅうりっぷのうた

代表 本村容子

☎849-0501 佐賀県杵島郡江北町大字山口1399番地7(肥前山口駅南)

【TEL・FAX】0952-86-4520 【ホームページ】 <http://tulip8.com>

